

会議名： 2023 年度 第 5 回 広報委員会

出席者： 星野学、藤本奈穂子、内田良子、竹花美穂、竹内華世

日時： 2024 年 3 月 24 日 18 時 ～ 19 時 30 分

場所： ZOOM 議長： 藤本奈穂子 書記： 竹内華世

■ 議題 1：理事会報告（星野理事より）

1. 事務局の体制の変更について

新矢さんが3月末で退職し、岡住さんは3月退職予定でしたが6月まで勤務を延長していただいた。事務局長は臨時で代行の高橋なほ子さんが引き継いでくださる事になりました。新しく高城さんが入局（週2～3日）。今後は事務局に人がいる事が少なくなる。今まで事務局にお願いしていたことが必要な場合は、先ず担当理事（星野さん、佐藤さん）に相談すること。

2. 会員数の減少について

会員数の減少に伴い委員会の組織体制を変える必要がある。整理、縮小し人数に合わせた委員会構成になる予定。

3. クラウドファンディングについて

西澤副会長と中島専務理事が進めている。これまでと同様の公募展運営維持のために外部の方からの支援が必要。4月頃から40日間の予定でクラウドファンディングを実施。広報からもSNSで発信し広く周知できるように準備をする。

■ 議題 2：2024年JJFについて（開催期間：2024年8月28, 29, 30日）

1. 次回のJJFブース貸し出しについて、インフォーマ様からバーターでのご依頼があり、セミナー開催は、三木監事が、コロナ前に用意していたものがあるので、今回のセミナーの為に講演を行っていただけのご提案があった。

- ・セミナー開催にはサポートが必要。
- ・録画を撮る人やセミナーの準備で2～3名

2. ブース内のPR活動

多くの人に来てもらう為の積極的なPR活動をしたい。

例えば、著名な会員や名誉会員に在廊していただきお話や実演をお願いする。

ブース内にモニターを置き、展覧会の様子や公募展の作品などを流す。

・これまでからの変更点

事務局にお願いしていたことは自分たちで行うことになる。人手が足りない。

・結論

広報委員会からは去年と同じようなPR活動であればセミナー開催とブース出展が可能であるという意見が出た。

■ 議題 3：SNS投稿の今後のスケジュールについて

1. 受賞作品が決まったら4月中旬頃～6月8日まで受賞作品を投稿してゆく。
2. 展覧会会場に多くの人を呼ぶためにも前回の受賞作品や会員展の作品も投稿する。

■ 議題4：その他

1. 今年は図録広告をお願いするタイミングが早かったので集まりが少ないかもしれない、少ないのであれば募集を募る。
2. 事務局に届く「のばな」以外からの会員の展覧会情報が少ないが、今のところはそのまま続ける。
3. 他のコンテスト受賞など協会の活躍を称える宣伝がしたい。会員の受賞情報などに気を付けてシェアや発信をしていく。
4. X(Twitter)でもハッシュタグを活用してゆく。

■ 次回の委員会は4月理事会の後、4月後半頃～の予定。

議事内容は、以上のとおり相違ありません。

議事録署名人 星野 学

議事録署名人 内田 良子